



下郷中だより

◇下郷中学校教育目標◇

「知性」「品格」「健康」

「目標達成にむけてやり抜く力」と

「人を思いやる心と行動」

No. 9 令和2年11月26日(木)

文責 下郷中学校長 小林 稔

「ふくしま駅伝」頑張ってきました!

平成元年から始まった第32回ふくしま駅伝大会は新型コロナウイルス感染症の影響で、開催が危ぶまれていました。下郷町のふくしま駅伝実行委員会は「大会に出場すべきか」も含めて協議を重ね、練習会を行いながら感染状況を見据えて出場することとしました。

11月15日(日)10時に開成山陸上競技場をスタートし、例年より短い区間・コースながらも、下中生を中心とした「下郷町チーム」はもてる力を出して、一人一人が懸命の走りをしてくれました。

選手として走った、1区松矢夏月葵さん、2区弓田悠翔くん、4区小山鈴くん、6区宇梶哩惟河くん、7区渡部雄大くん、8区玉川史桜さん、本当にお疲れ様でした。また、佐藤日和さん、櫻木美優さんはサポートを頑張ってくれました。コーチの山田博章先生もお疲れ様でした。

こうした経験が、学校生活や部活動、特に来年度の駅伝大会に活かされるようにしてほしいと思います。

「県剣道道場連盟研修会」優秀賞受賞!

2年生の室井陽介くんが県剣道道場連盟の研修会で「剣道を通して成長できたこと」をテーマに作文を発表して優秀賞を受賞しました。おめでとうございます。

「変化」とは、ある状態から他の状態になることです。皆さんも今までいろいろな変化をしてきたと思います。私も沢山の変化をしてきました。



まず、「環境」です。私は、小学校4年生から剣道を始めました。元々、人(と関係を持つこと)が苦手なこともあり、辛かった記憶があります。でも、剣道をはじめ(たことで)、環境に変化が起り、学校の友だちや道場の仲間に対しての意識が変わりました。(仲間と一緒に)同じ目標へ向き合っていると考えると、頑張れる気がします。そのことから、「仲間の心強さ」「安心感」を実感するようになりました。このことは、日常生活にも生きてきました。定期テストなどで、皆が同じ条件で頑張っている(んだ)と考えると、自分も(皆に負けずに)「頑張ろう」と思えます。 → 裏面へ



の行事予定

新型コロナウイルス感染症予防

気を緩めず生活しましょう!

| | | | | | |
|----|---|----|----------------|----|---|
| 1 | | 11 | コアティーチャー授業研究会 | 21 | |
| 2 | | 12 | | 22 | |
| 3 | 3年生実力テスト | 13 | | 23 | 終業式 職員会議 |
| 4 | ノー部活デー | 14 | 生徒会専門委員会 | 24 | 冬期休業日~1/7 |
| 5 | 数検 | 15 | 校内球技大会 ノー部活デー | 25 | |
| 6 |  | 16 | | 26 | |
| 7 | | 17 | | 27 |  |
| 8 | | 18 | 各学年集会 調査書作成委員会 | 28 | 仕事納め |
| 9 | 調査書作成委員会 ノー部活デー | 19 | | 29 | 閉庁~1/3 |
| 10 | | 20 | | 30 | |
| | | | | 31 | ▽▽ |

新型コロナの感染状況によっては変更になることがあります

裏面もご覧ください

→ 前頁より

二つ目は、「礼儀」です。(剣道部に) 入部してまず三つのことを(先輩から)教えてもらいました。「履き物をそろえる」「大きな声で返事をする」「大きな声で挨拶をする」ことです。私は、(技術面などの) どんなことよりも先に(この3つを) 教えられたことに驚きました。「剣道は礼に始まり礼に終わる」(の言葉にもあるように) それからは、様々の場面で自然に礼儀を意識するようになりました。一人の人として大切な事だと思います。剣道のこのような考えは、これからも何年先へも残っていかなければならない「大切なこと」だと思います。また、礼儀は他人への尊重(にも繋がる大切なこと)とも考えられます。

今、ニュース等で取り上げられている新型コロナウイルスを例にとって考えると、自分がかからないよう感染予防対策を(とることも) そうですが、他人に迷惑がかからないように(感染予防対策を) する。これも「礼儀」の一つだと思います。剣道を通して気付いたことの一つです。

三つ目は「精神」です。 私は、幼少期より吃音のせいで内気な性格でした。話をするとからかわれたり、笑われたりしたからです。しかし、剣道はそんな私を、前向きで明るくしてくれました。剣道を通して、自分のしゃべり方を工夫したり、生徒会へ立候補するなど、人前で話す(場面が多くなることで) 練習を繰り返すことで、(話をすることに対して) 自信を持てたからです。今は、日常会話では不便を感じることは少なくなりました。

剣道の練習をしていると、不安や悩みは考えなくなります。そう考えると剣道に支えられてきたのだと思います。このようなことは、皆さんにも経験があるのではないのでしょうか。「何かに夢中になっているとき」「何かに打ち込んでいるとき」こんな時は辛いことも忘れませんか。

心の変化は自分の生活にも影響しました。今までの私は優柔不断で、他人に聞いたり言われたりしないと、不安で行動できませんでした。今では、自分から質問して、意見を聞いて行動するなど行動力も身についたように思います。

変化とは、ある状態が他の状態に変わること。剣道(を通して) で変化したものは、全て日常で生きてきています。剣道が自分の変化のきっかけを与えてくれました。これからも、沢山の分岐点があることと思います(が、) 悩んだり迷ったりしたときは、剣道で学んだことを振り返り、私らしく「変化」し続けていきたいと思います。

※ () 内は編者が加筆しました。

校長室の窓

令2 No.9 「当たり前？」

今の生活も 今の幸せも 今の嫌なことも 今の悲しいことも 今隣りにいる人 今見ている景色もこれからもずっと 隣りにいてくれる「空気」や「環境」じゃない。

これからもずっと会えるわけじゃない これからもずっと喧嘩できるわけじゃない これからもずっと一緒に泣けるわけじゃない これからもずっと笑い合えるわけじゃない。

だから 話せるときにいっぱい話して 泣けるときにいっぱい甘えて 会いたい人には会えるときにあって 笑いたいときは思い切り笑い合って 伝えたいことがあるときはいっぱい伝えておこななくちゃ。

今がずっと続くわけじゃない事に気付けば毎日を大切に出来る 人には期限があることを忘れてはいけない 人には当たり前なんて存在しない いつ何が起きるか分からないことを忘れちゃいけない。

今できることを、一生懸命やろう 今伝えられることを、一生懸命相手に伝えよう。(コロナ禍でなかなか上手くはいかないことも多いですが…)

父の三回忌法要が終わりました。2年前突然の別れで臨終に間に合いませんでした。父とは考えが合わず良く口論したなあ。ちゃんと気持ちを伝えていたかなあ。最後に交わした言葉は「また、来週な…」でした。

【おめでとうございます】

23日郡山市西部サッカー場で県新人サッカー大会が決勝戦が行われ、会津地区代表のエルマノスが優勝したそうです。本校の室井悠佑くんがこのチームの中心選手として活躍しています。おめでとうございます。

下中生の活躍を嬉しく思います。

(福島民報より、最前列左から2人目、丸囲みが室井悠佑くん)



初の頂点に立ったエルマノスの選手

学校での活動の様子を随時ホームページでお知らせしています。是非ご覧下さい。

下郷町教育ポータルから検索 <https://shimogo.fcs.ed.jp/> 下郷中学校